

世界がウクライナで犯された残虐行為を呼びかけているので、国連は木曜日に人権理事会の議席からロシアを 一時停止しました。

リンダ・トマス・グリーンフィールド国連大使は、キエフ近郊のブチャでロシア軍がウクライナの民間人を拷問し殺害したという告発を受けて、週の初めに提案を紹介した。

遺体は、モスクワがブチャから軍隊を撤退させた後に発見されました。ウクライナのウォロディミル・ゼレン スキー大統領は、月曜日に直接見た余波を「大量虐殺」と表現し、 ロシアを戦争犯罪で非難した。クレムリ ンは以前、ウクライナでの軍事行動を「特殊作戦」と表現し、民間人を標的にすることを否定しました。

トーマス・グリーンフィールドは火曜日、ロシアの評議会への加盟はその信頼性を傷つけ、「国連全体を弱体 化させ、それは明らかに間違っている」と述べた。

ロシアの人権理事会の議席を剥奪する決議は、賛成93票、反対24票、棄権58票で可決されました。

ベラルーシ、中国、イラン、ロシア、シリアは、決議に反対票を投じた国連加盟国の1つでした。インドは投票を控えた。

高い人権基準を維持することが期待されている国連人権理事会のメンバーは、3年間の任期で選出され、2期連続で再選される資格はありません。

リビアは、47人のメンバーからなるジュネーブに本拠を置く評議会から停止された唯一の国です。北アフリカの国は、当時の指導者ムアンマル・カダフィに忠実な軍隊による抗議者に対する暴力的な取り締まりの後、 2011年に停止されました。 投票に先立ち、ウクライナ大使のセルギー・キスリツヤは、ロシアを人権理事会から停止させるための「明白 で自明の」動きをとるようにメンバーに活気を与えた。

「ブチャと他の数十のウクライナの都市や村では、数千人の平和な住民がロシア軍によって殺され、拷問され、レイプされ、誘拐され、奪われました。これは、ロシア連邦が最初の宣言からどれほど劇的に進んだかを示す例です。人権領域」と述べた。

彼は各国に「無関心な傍観者」にならないように促し、反対票は「引き金を引くことを意味する」と付け加 え、ロシアの側に立った。

火曜日に、ゼレンスキーは、ロシアの戦争犯罪を調査し、起訴するためにニュルンベルクスタイルの法廷を求めた。

「ロシア軍と彼らに命令を与えた人々は、ウクライナでの戦争犯罪のために直ちに裁判にかけられなければならない」と彼は国連安全保障理事会の前の彼のほぼ20分の演説で言った。

国際機関の前のゼレンスキーの出現は、少なくとも300人の民間人がロシア軍によってブチャで拷問され殺されたというウクライナの主張に従った。

週末にかけて、ロシアの侵略は新たな世界的な怒りを引き起こし ました。通りに散らばった死体の恐ろしい 画像 が現れ、一部は手を縛られ、後頭部に銃創がありました。

火曜日に、NATO事務総長イェンス・ストルテンバーグは、同盟がウクライナでのロシアの戦争犯罪を調査す るために国連の国際刑事裁判所と協力していると述べた。

「民間人を標的にして殺害することは戦争犯罪です。すべての事実を立証し、これらの残虐行為の責任者全員 を裁判にかけなければなりません」と同盟のチーフはTuesayに語った。

2日間の外相会議に先立ってNATO本部から記者団にブリーフィングしたストルテンベルグ氏は、同盟はウクライナの他の都市とともにブチャで行われた戦争犯罪の信頼できる証拠を持っていると述べた。